

神戸芸術工科大学産官学連携ポリシー

神戸芸術工科大学は、神戸の地に深く根ざした特徴を持つ大学として自治体や企業、教育諸機関などとのパートナーシップを強め、時代や社会の必要に効率よく反応し、より良い未来社会をつくる役割を担い、地域社会や国際社会とともに、人材の養成・地域産業の活性化など専門課題から社会課題の発見と解決に至るさまざまな活動を行っています。

1. 本学の組織体制を明確にし、地域に開かれた大学として、社会が希求する創造的な研究に取り組み、持続的かつ主体的に推進します。
2. 地域社会の活動拠点として、企業や自治体、諸団体との交流・連携を強化します。
3. 得られた成果は、地域社会や国際社会に還元し、社会・経済の発展に寄与するとともに、本学の教育研究活動の促進に役立てます。
4. 「芸術工学」の教育と研究を通じ、学術・社会の発展に貢献する人材を育成します。
5. 技術移転や知的財産化などの社会貢献に対しては、教員の業績として正当に評価します。
6. 「芸術工学」の教育と研究を常に記録・保管・蓄積し、その体系を社会に広く発信します。
7. 法令及び本学規程を遵守し、透明性かつ公平性をもって取り組みます。